

【スポーツ振興くじ助成事業資料】

令和2年度スポーツ振興くじ助成事業として実施しました FABU cycle challenge の報告資料

助成事業名 FABU サイクルチャレンジ

助成事業者名 特定非営利活動法人スポーツサイクリング FABU

project

1 助成事業の概要

(1) 事業の目的

自転車ロードレースの開催によりサイクルスポーツ環境の提供と、スポーツサイクリング人口の底辺の拡大と普及振興及び地域振興

(2) 実施内容

FABU サイクルチャレンジ 1 高取城・戦国ヒルクライム

実施日 2020年9月22日(祝)

FABU サイクルチャレンジ 2 五條吉野川シクロクロス

実施日 2020年10月4日(日)

FABU サイクルチャレンジ 3 吉野大峯ヒルクライム

実施日 2020年10月25日(日)

FABU サイクルチャレンジ 4 奈良6峠ヒルクライムラリー

実施日 2020年11月3日(祝)

FABU サイクルチャレンジ 5 吉野 MTB 2時間・4時間エンデューロ

実施日 2020年12月6日(日)

FABU サイクルチャレンジ 6 吉野 MTB クロスカントリー

実施日 2021年3月21日(日)

2020年前半はコロナ感染症のため緊急事態宣言が出されましたので予定していた開催を中止しています。

FABU サイクルチャレンジ自転車の様々な競技をシリーズとして開催し年間の総合ポイントを競います。ポイントは各競技別に決められたポイントを付与。広く一般を募集して多くの競技に挑戦してもらいました。参加者数は延約860名で、参加者の地域は近畿を中心に中国四国地方や中部関東地方からも参加者が集まりました。

奈良県内におけるサイクルスポーツ環境の提供と、スポーツサイクリング人口の底辺の拡大と普及振興及び地域振興に貢献できたと考えます。

FABU サイクルチャレンジ 1 高取城戦国ヒルクライム状況報告

- 実施日／2020年9月22日(祝)
- 天候／晴れ 最低気温16度、最高気温27.5度
- 主催／NPO法人スポーツサイクリング FABU project
- 参加者数／105名
- スタッフ／FABU 運営7名、高取町ボランティアガイド11名、高取町4名、警備員4名
- 実施時間／開始午前7時00分、終了午後3時00分

大会実施をコロナウイルス感染症の拡大防止により8月の予定をを9月に延期して実施しました。

前日のコース準備を午前9時集合でスタッフ6名がコース清掃を行い枯れ枝小石等を除去した。その他コーステープ設置、グレーティングカバー、距離表示板の設置、ゴール設置、ゴールに自転車駐輪用にラックを組み自転車150台分を設置する。午後はメイン会場の高取町役場前のステージ設置などを行い14時に終了した。

大会当日は秋晴れの爽やかな日だった。午前6時30分よりスタッフにより受付の設営をし、7時20分より各部所毎にスタッフミーティングを行う。7時50分より選手受付開始。8時30分から開会式。選手は役場前にゼッケン順に整列するが、例年より選手の間隔を開けマスク着用にて整列する。高取町副町長の東様よりご挨拶をいただきました。その後実行委員長の注意事項の説明の後、選手は観音寺のふるさと農道スタート地点へ先導スタッフに導かれ移動した。立哨スタッフは8時30分には各交差点に配置完了。スタート地点では橿原警察署の主導のもと9時よりふるさと農道及び県道の通行止開始。選手は9時5分よりスタートラインに整列。9時15分からカテゴリー単位30人から40人で2分間隔でスタートしゴールの高取城跡に向けて熱い戦いを繰り広げた。9時23分で全スタート終了。

結果は年齢によるカテゴリー別でタイムを競い、最高タイムはBカテゴリーの18分3秒、続いてAカテゴリー最高タイムは18分5秒、Dカテゴリー最高タイムは19分1秒、Cカテゴリー最高タイムは19分4秒、マウンテンバイクカテゴリー最高タイムは20分37秒。女子のトップは22分3秒だった。最下位のタイムは44分18秒でした。ゴールした選手は全員高取城まで徒歩にて登り、最終走者を待つ間、高取町ボランティアガイドに城跡の説明を受けたり、支給されたドリンクを飲みレース後のひとときを城跡で過ごし、最終走者が城址に到着し下山となった。

参加選手は10時半頃からスタッフの先導のもと下山し全員高取町役場に帰ってくる。今回は集団での昼食は中止としました。結果発表もネットで行い、会場での張り出し発表は中止しました。結果を見た表彰対象者が集まり、12時から表彰式を実行委員長より各クラス別入賞者に表彰状と高取町より地元の物産が贈られ解散となる。スタッフはコースや会場の片付けをして午後3時に解散した。

全スタッフや高取町ボランティアの協力もあり、第12回の大会を事故も無く終わることが出来た。



FABU サイクルチャレンジ 2 五條吉野川シクロクロス状況報告

- 実施日／令和 2 年 10 月 4 日
- 実施場所／吉野川水辺の楽校
- 天候／晴のち曇り
- 気温／最低 20 度、最高 26 度
- 主催／特定非営利活動法人スポーツサイクリング FABU project
- 後援／奈良県、五條市、五條市教育委員会
- 協力／日本スポーツ振興センター、五條市商工会、五條市商工会青年部、京都府自転車競技連盟、吉野川活性化プロジェクト、トーヨーフレーム
- 参加人数／シクロクロス 305 名うち小学生以下 51 名
チームエンデューロ 34 チーム 104 名
- スタッフ人数／ 1 日草刈り 10 名
3 日準備 15 名
4 日 29 名+警備員 6 名
- 観戦者／ 120 名
- 実施時間／開始午前 7 時、終了午後 4 時 30 分

五條市の吉野川河川敷を利用させていただき、第 3 回「五條吉野川シクロクロス」を 10 月 4 日に吉野川水辺の楽校にて開催いたしました。

事前の準備には 10 月 1 日から五條市、五條市シルバー人材センターにより河川敷公園の草刈りをしていただきました。大会前日の 5 日は五條市商工会、京都府自転車競技連盟、FABU にてコース設営を行い良いシクロクロス用の約 2.3km のコースができました。コースには階段あり、河原の砂地もコースとして利用する変化に富んだコースとなっています。コース設営準備は 3 時に終了しました。大会当日は天候も絶好の自転車日和となり上々のコンディションとなりました。7 時 45 分より試走の開始、選手たちは思い思いにコースに出て確かめるように走り出す。45 分の試走終了後、設定されたカテゴリーでレースがスタートする。第 1 レース目のカテゴリーは C4、CL2、CM3、U15 のビギナークラスの混走レース。約 70 名の選手が選手だまりに集合して大会本部からの注意説明の後 8 時 50 分よりレースの開始となりスタート合図とともにコースに走り出す。1 レース目は 30 分のレースで 30 分間で各カテゴリーの中の一歩多くコースを周回した選手が 1 位となる。第 1 レース終了の後第 2 レース第 3 レースと次々で行われた。今回女子クラスは 23 名の参加があった。小学生以下のキックバイクレースも実施した。子供達も普段走ったことのない草原を楽しそうに思いっきり走っていた。少しスケジュールが過密となり予定より遅れて 16 時 15 分にすべての競技を終える。擦り傷程度の怪我はあったが無事全レースを終了した。

参加選手全員には五條市および五條市商工会より地元の柿が振舞われ参加者は大喜び。

大会スタッフとして五條市シルバー人材センター、五條市商工会にもお手伝いをいただき、一部の立哨と駐車場のさばきをお願いいたしました。

みなさんのご協力でできましたコースの評判は参加者に好評で、次回もぜひ参加したいという声を今回の参加者からもらい全日程を無事終了いたしました。



FABU サイクルチャレンジ 3 吉野大峯ヒルクライム状況報告

- 実施日／2020年10月25日(日)
- 天候／晴れ 最低気温6度、最高気温18度
- 主催／NPO法人スポーツサイクリング FABU project
- 参加人数／238名 完走者236名、リタイア2名
- 参加者年齢／最年少13歳、最高年齢67歳
- スタッフ／FABU運営9名、吉野山6名(前日準備も含む)、吉野ビジターズビューロー6名、吉野シルバー人材11名、ガードマン9名(プレスト)、金峯山寺2名(表彰式) スタッフ合計42名
- 実施時間／開始午前6時30分、終了午後3時00分

当初5月に実施予定だったこの大会はコロナ感染症対策のため実施を10月に延期して行った。

24日大会前日に午前9時よりコース準備をスタッフ及び吉野山のみなさんとコース清掃、小石や枯葉等の除去を行った。また走行に支障をきたすグレーチング部分の養生をマットでカバーする。残り距離表示板の設置、ゴールライン設置を行いコースの準備を13時に終了。今回のコースは貼る予定していたコースではなく、密を避けるためのコース変更をした。

14時30分より吉野山観光駐車場にて前日受付の準備と駐車場の準備をする。コロナ感染症対策のため開会式を間隔を開けて実施するため選手の並ぶスペースを大きく取る対策をした。前日受付を15時30分より駐車場前の観光協会事務所に始める。前日受付は38名を受付した、ゼッケンと計測チップのセットと参加記念品を渡す。

25日大会当日は午前6時30分よりスタッフにより会場の設営をし、7時00分より各部所毎にスタッフミーティングを行う。7時00分より早めに選手受付開始をしたため、受付の混雑は防げた。参加者は受付の前に検温をして受付をする。今回のエントリー者383名は春の募集時(コロナのため途中で募集中止)にエントリーした人で、追加募集は行わずそのままスライドエントリーとした。8時00分から駐車場内に設定した選手整列箇所に当日参加の238名の全選手が整列し、開会式を行う。来賓の吉野町長の中井町長に挨拶をしていただく。その他来賓は吉野山自治会長、吉野山観光協会町、吉野警察桜分署長のご臨席をいただく。大会本部のレース注意事項の説明の後、8時30分に選手はパレード走行にて七曲り坂を下りスタート地点へ移動した。立哨スタッフは8時15分には各部所に配置完了。スタート地点では吉野警察署の主導により8時30分より通行止を開始、またコースを確認する。選手は一斉に県道37号のスタート地点へとゆっくり進みをゼッケン順に幅を広げて整列し直す。スタートは8時45分から約50名ずつ1分間隔でゴールに向かって238名がスタートしていった。最後尾の9時00分でスタートは順調に終了した。

ヒルクライムレースは参陵トンネル出口カーブで単独の転倒事故があったが、他の選手たちは金峯神社までの7.7km標高差510mを思い思いに走りレースを楽しんだ。規定の時間に間に合わないタイムアウト者無く2名のリタイアでした。

結果は性別、自転車別と年齢別でタイムを競うクラス別と総合での結果となる、男子一番若い男子ロードAトップは24分4秒、男子ロードBトップは23分54秒、男子ロードCトップは23分18秒で総合でもトップ、男子ロードDトップは23分47秒、60歳代クラスの男子ロードEは26分30秒、マウンテンバイクカテゴリートップは28分28秒、女子のトップは30分5秒でそれぞれ部門別優勝となった。総合優勝は男子ロードCクラスの栗山和之選手が優勝でした。コース距離が7.7kmと短くなったが急斜面の連続で選手は昨年とは違うヒルクライムを体験した。ゴール後は密にならないように順次下山しました。下山の途中で配布していた昼食券で選手は思い思いに吉野山のお店で昼食をとったりお土産を買ったりしていました。

表彰式は12時より対象者のみという条件で吉野山観光駐車場にて実施。レース結果はfacebookに掲載しペーパーの貼り出しは行わなかった。吉野山観光協会東様、金峯山寺様、吉野山自治会長様より各クラス別入賞者に賞状と賞品が贈られた。また各クラスの優勝者には今回の大会のチャンピオンジャージが贈られた。表彰式終了後スタッフは駐車場にて最後の片付けをして午後3時00分に解散した。

運営スタッフをはじめ吉野町、吉野山観光協会、吉野ビジターズビューロー、吉野町シルバー人材センター、吉野警察、その他関係各所のご協力で、今大会を終わることが出来ました。参加者からは好評価の声があり、又来年は本来のコースでヒルクライムができることを願い吉野大峯での熱い戦いを誓っていた。



FABU サイクルチャレンジ 4 奈良 6 峠ヒルクライムラリー状況報告

- 実施日／令和 2 年 11 月 3 日
- 実施場所／明日香スタート奈良県内一帯
- 天候／晴
- 気温／最低 7 度、最高 15 度
- 主催／特定非営利活動法人スポーツサイクリング FABU project
- 参加人数／ 51 名
- スタッフ人数／ 8 名
- 実施時間／開始午前 6 時、終了午後 5 時

奈良県内の 6 カ所の峠をタイム計測しながら越え、全行程 120km を完走するヒルクライムラリーを実施。時間のかかる競技なので朝早く受付を始める。6 つの峠でタイムトライアルをするという特殊なラリーで普通に走るより過酷な走行となる大会。男子は年齢別に 3 クラスにわけ、女子の参加は 1 名でした。明日香を 8 時よりスタート開始、一人ずつ 5 秒間隔で走り出しました。どのピークにもタイムリミットが設けられているので選手は気が抜けません。明日香を無事通過して次は吉野山です。ここでもタイムトライアルをして地元のお店で肉まんの振る舞いがあったあと大峯に挑みます。もうだいたい選手には疲れが出てきております。続いては下市の峠を越え五條の峠に挑み、最後は高取城までの辛い坂道を挑みました。最後は明日香へ 16 時 30 分をリミットにゴール。それぞれの峠のポイント合計の最高ポイントが優勝。今回の優勝者は全ての峠でトップタイムで通過し 120 ポイントを獲得しダントツの総合優勝、2 位が 56 ポイント。5 時から明日香石舞台公園にて表彰式を行い 5 時半に解散となり無事終了しました。



FABU サイクルチャレンジ 5 吉野 MTB4 時間エンデューロ状況報告

- 実施日／令和2年12月6日
- 実施場所／吉野郡下市町ウッズモータースポーツランド
- 天候／晴
- 気温／最低1度、最高12度
- 主催／特定非営利活動法人スポーツサイクリング FABU project
- 参加人数／46名
- スタッフ人数／ 前日設営6名
当日9名
- 実施時間／開始午前8時、終了午後3時

前日にコース設営をする。コーステープで約2kmのコース設定をして、路面の悪いところを養生したりしてコースを作る。当日の朝は大変冷え込今田が快晴の絶好のコンディション。9時15分に試走を開始、思い思いにコースを確認する。コースは昨年と少し変わり変化に富んだコースとなった。9時45分より注意事項の説明のあと10時より2時間、4時間のエンデューロを一齐にスタートする。一周2kmのコースに速い選手は約7分、遅い選手で約10分ほどかかり真剣に周回を重ねる。レースは2時間を経過したところで2時間部門はレース終了ゴールとなった。一番周回した選手で16周回で総距離約32kmを走破した。4時間クラスはレースを続行、トップは時折入れ替わるデッドヒートで4時間レースが終了した。トップは27周回の54kmを走破して終了した。その後上位の表彰式の後スタッフでコースのあと片付けをして大会は無事終了した。



FABU サイクルチャレンジ 6 吉野 MTB クロスカントリー状況報告

- 実施日／令和3年3月21日
- 実施場所／吉野マウンテンバイクパーク
- 天候／雨
- 気温／最低10度、最高15度
- 主催／特定非営利活動法人スポーツサイクリング FABU project
- 参加人数／15名
- スタッフ人数／ 前日設営4名
当日8名
- 実施時間／開始午前7時、終了午後2時30分

前日にコース設営をする。走路を整地し安全に走行できるように整備し路面の悪いところを養生したりしてコースを作る。またコーステープで約2.1kmのコース設定をする。大会当日は朝からあいにくの雨、参加人数も減ってしまった。8時より受付開始し8時15分に試走を開始、思い思いにコースを確認するが雨でコースがぬかるみ一周でドロドロになってしまう。9時00分より全員1周の予選タイムアタック、カテゴリーとスタート順を決める。10時より予選で決まった10名のMEN1カテゴリーのクロスカントリーレースをスタートする。一周2.1kmのコースに速い選手は約12分、遅い選手で約20分ほどかかる。レースは4周回でゴール。予選タイムアタック2番目の選手が1位となる。選手は皆泥んこ状態、すぐに着替えるもの、泥んこのままストーブで温まるものそれぞれ。その後MEN2のレースが3周回で行われ全レースが無事終了した。スタッフは片付けをして2時30分に終了した。

